

# 2008年3月期 第3四半期決算 説明資料

ブラザー工業株式会社  
2008年2月1日

この資料に掲載されている情報のうち歴史的事実以外のものは、発表時点で入手可能な情報に基づく当社の経営陣の判断による将来の業績に関する見通しであり、経済動向、為替レート、市場需要、税制や諸制度等に関わるさまざまなリスクや不確実な要素を含んでおります。実際の業績は、これらの見通しとは異なる結果があり得ることをご承知おきください。

## 1. 連結決算概要&lt;2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績&gt;

単位:億円

	第3四半期 9ヶ月累計				
	2008/3	2007/3	増減額	増減率	為替影響 を除いた 実質増減率
	3Q(9ヶ月実績) (A)	3Q(9ヶ月実績) (B)	(C) (A)-(B)	(C)/(B)	
売上高	4,271	4,119	152	3.7%	△ 0.7%
営業利益	415	401	14	3.6%	
営業利益率	9.7%	9.7%	△ 0.0%	-	
営業外損益	△ 62	△ 36	△ 26	-	
経常利益	353	364	△ 12	△ 3.3%	
特別損益	7	4	3	-	
法人税他	126	139	△ 13	-	
四半期純利益	233	229	4	1.7%	

単位:億円

【参考】第3四半期 3ヶ月間		
2008/3	2007/3	増減額
3Q(3ヶ月実績) (D)	3Q(3ヶ月実績) (E)	(F) (D)-(E)
1,487	1,551	△ 63
150	139	11
10.1%	9.0%	1.1%
△ 13	△ 16	3
137	123	14
△ 6	△ 8	3
42	37	4
90	77	13

単位:円

換算レート	USD	117.23	116.27	0.96	0.8%
	EUR	162.94	148.25	14.69	9.9%

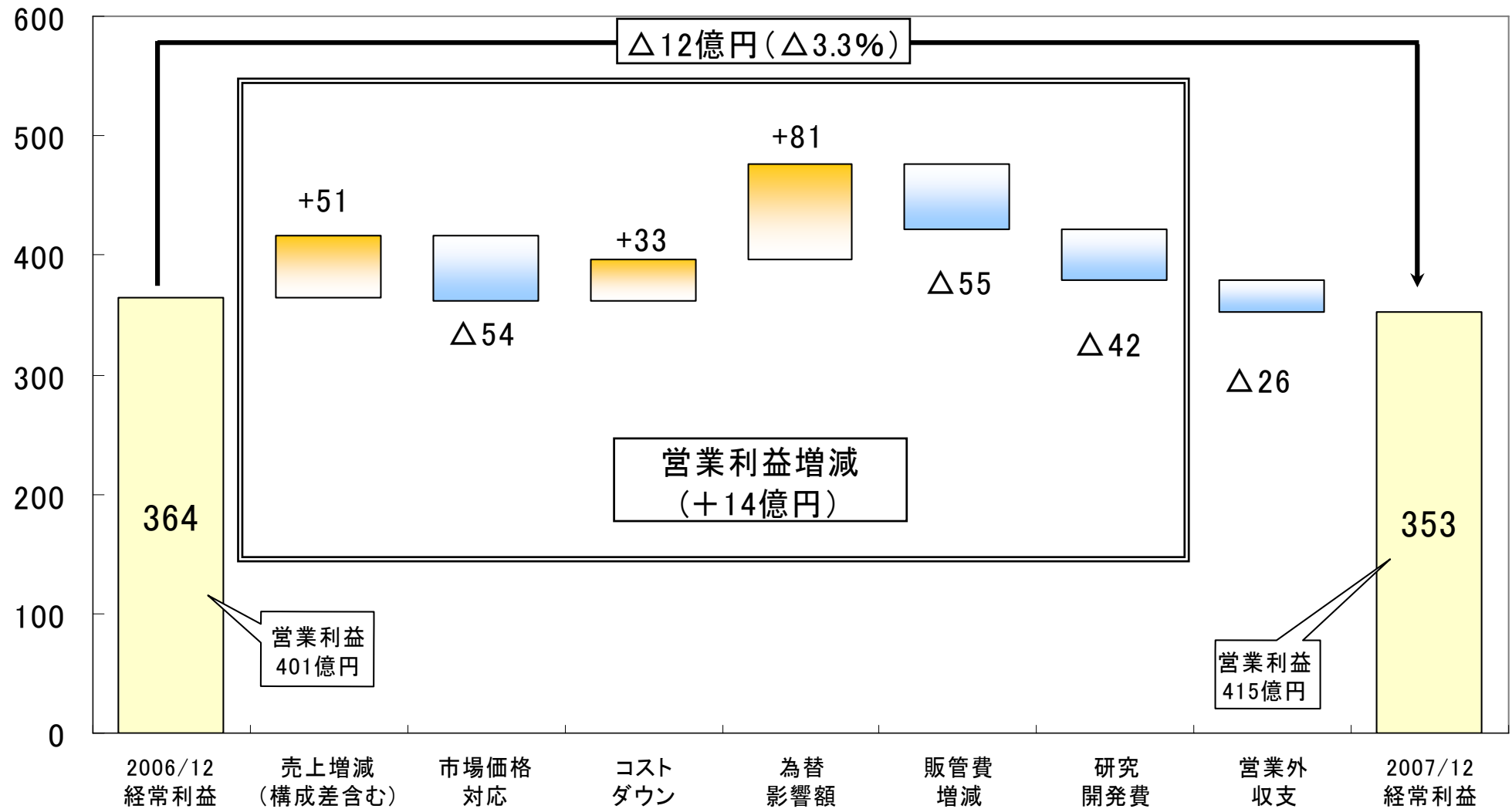
単位:円

113.63	117.80	△ 4.17
164.61	152.25	12.36

- 売上高は事業譲渡等による減収要因があるものの、為替のプラス影響もあり増収
- 営業利益は、研究開発費等の増加があるものの、売上構成と為替のプラス影響により微増
- 営業外の為替差損の増加があるものの、法人税等の減少により純利益では前年並み

## 2. 経常利益増減要因 <2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績>

単位：億円

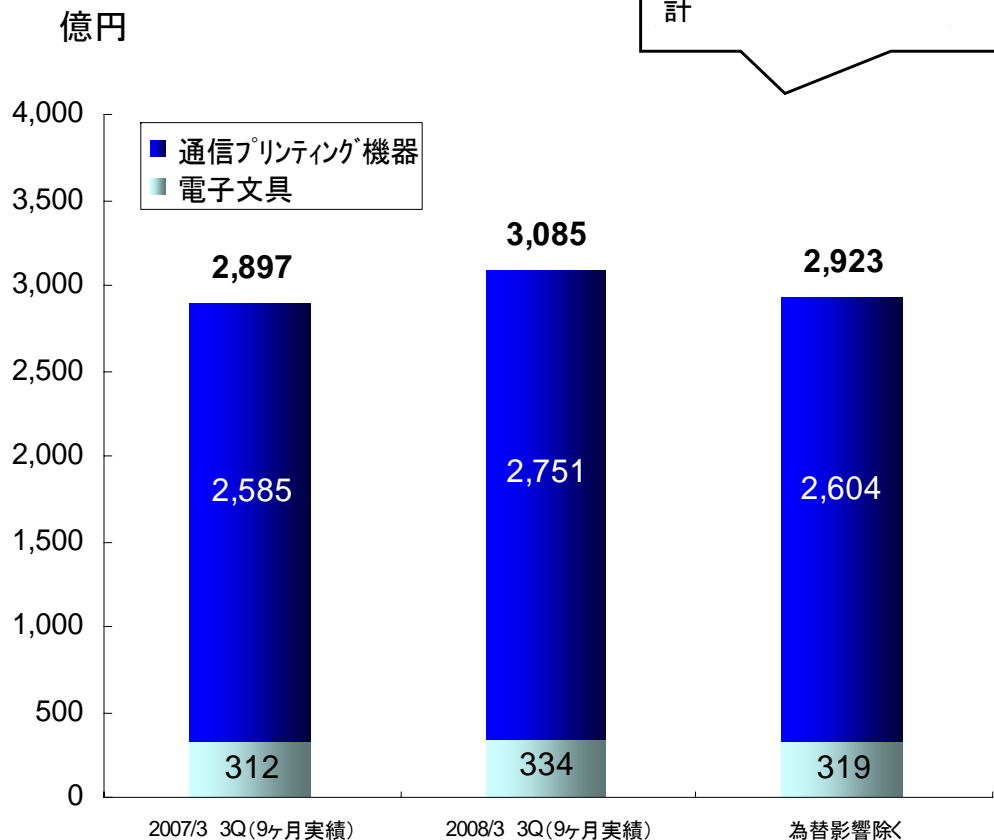


# 3-1-1. プリンティング&ソリューションズ事業

## 売上・営業利益

< 2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績 >

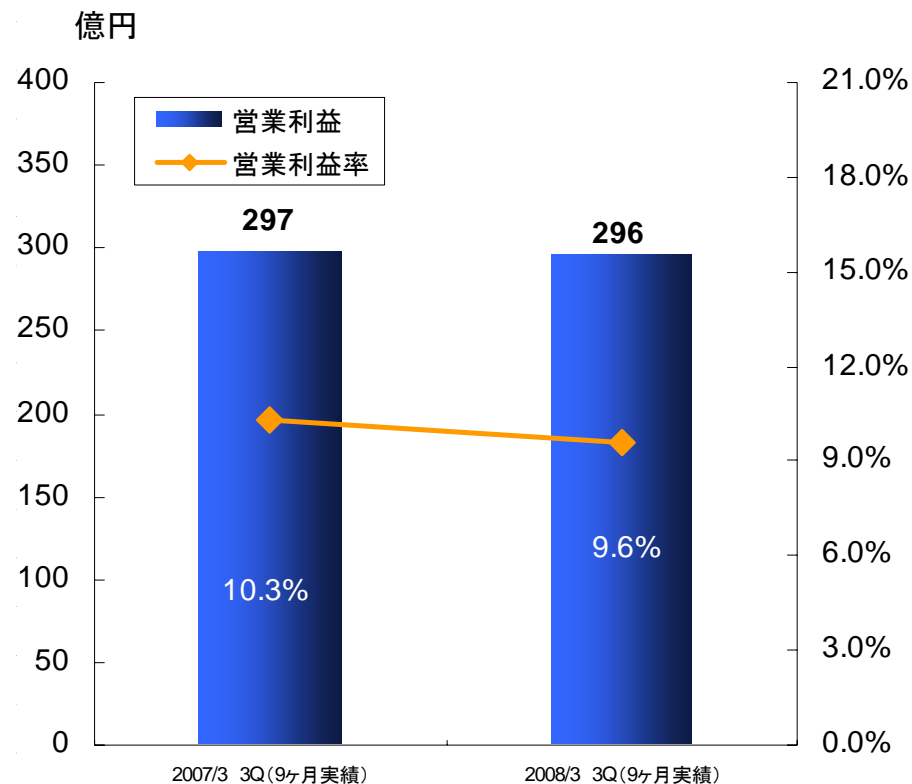
### 連結売上高



増減率(為替影響除く)

通信プリンティング機器	+6.4%	(+0.8%)
電子文具	+7.1%	(+2.3%)
計	+6.5%	(+0.9%)

### 営業利益



- 通信・プリンティング機器は、OEM向け製品やサーマル事業が減少したものの、インクジェットおよびレーザー事業の増加により、全体では前年並み
- 電子文具は前年並みに推移

- 研究開発費等の増加があるものの、売上構成と為替のプラス影響により前年並み

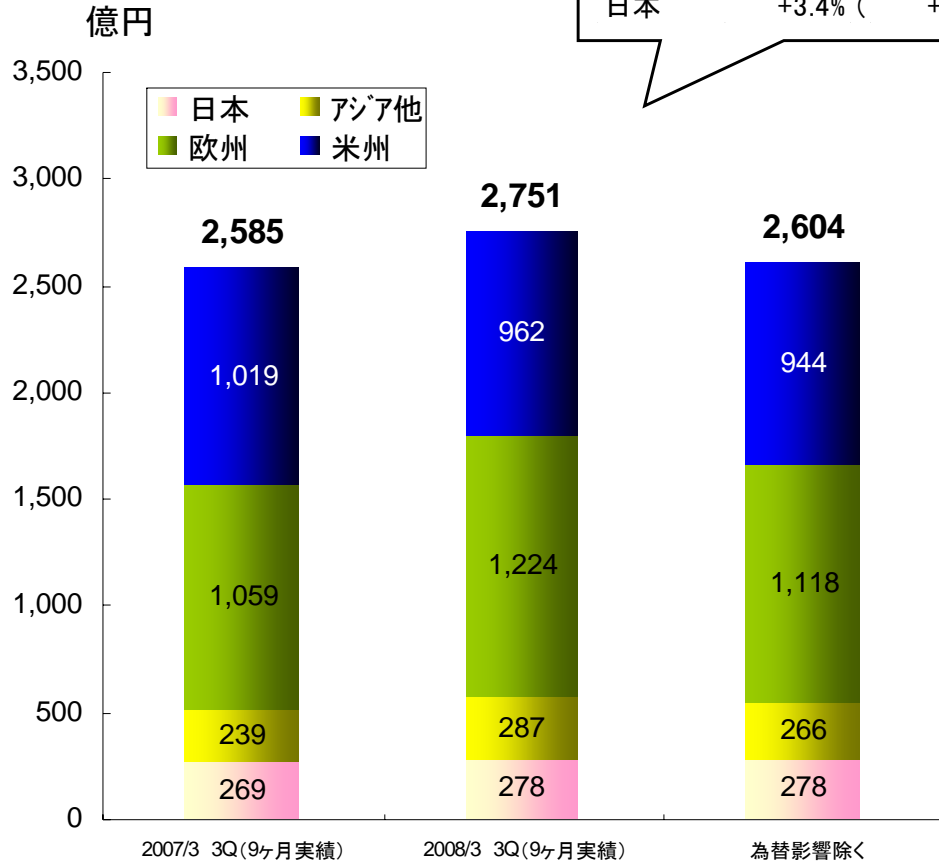
# 3-1-2. プリンティング&ソリューションズ事業

## 地域別売上高 < 2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績 >

### 通信・プリンティング機器

増減率(為替影響除く)

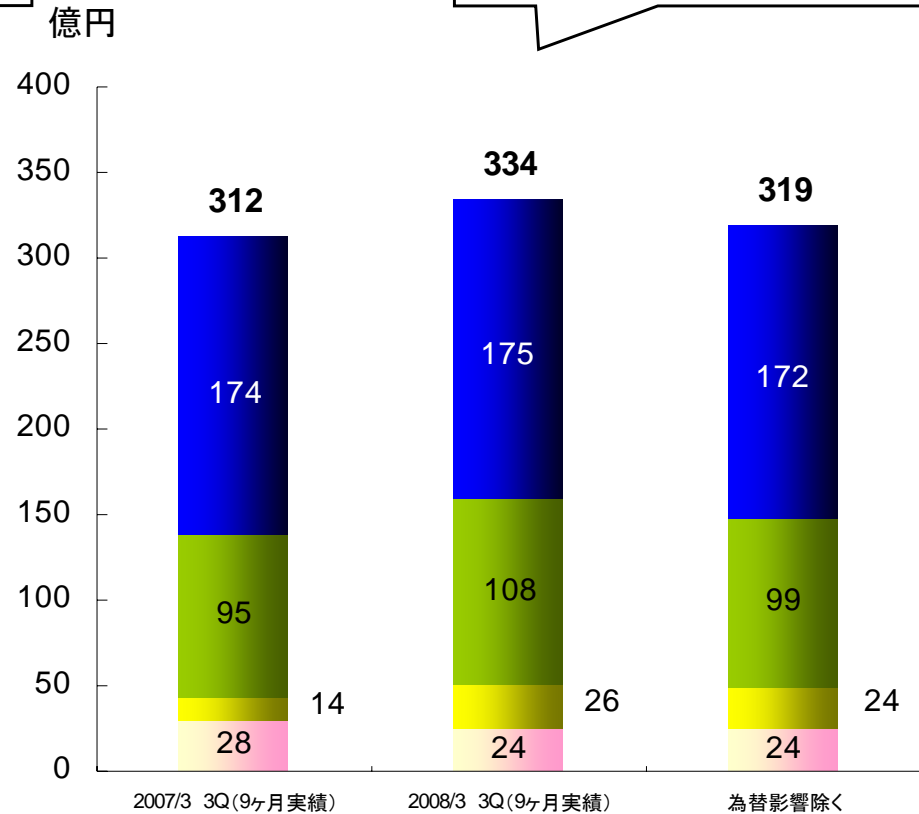
米州	△5.6%	( △7.4% )
欧州	+15.6%	( +5.5% )
アジア他	+20.3%	( +11.3% )
日本	+3.4%	( +3.4% )



### 電子文具

増減率(為替影響除く)

米州	+0.4%	( △1.6% )
欧州	+14.2%	( +4.4% )
アジア他	+82.6%	( +67.7% )
日本	△14.3%	( △14.3% )



※2007年3月期に日本出荷として「日本」に計上していた部品売上は、商流変更により、2008年3月期より「アジア他」に含めております。

➤ 米州で減収となる一方、欧州とアジアで堅調に推移

➤ 各地域で前年並みに推移

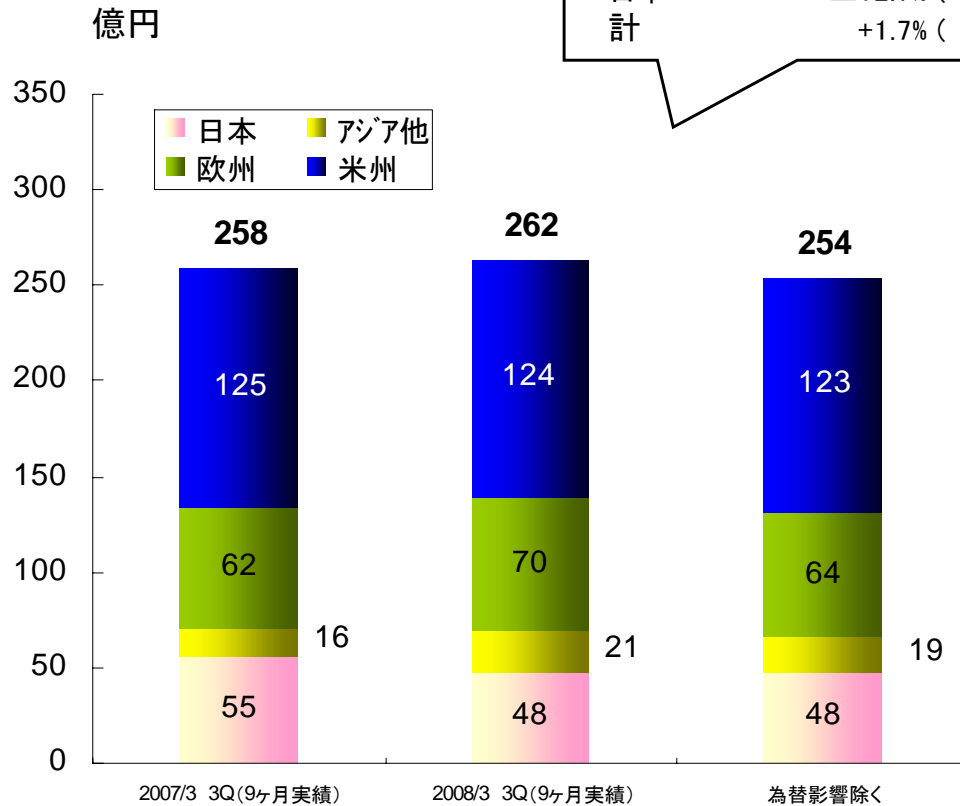
# 3-2. パーソナル&ホーム事業

## 地域別売上・営業利益 < 2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績 >

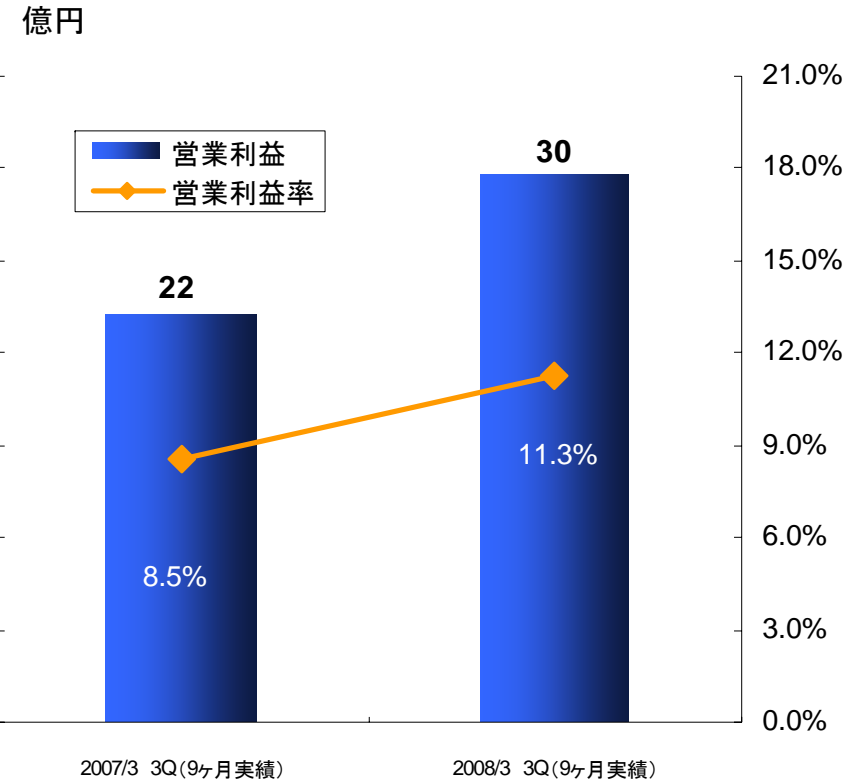
連結売上高

増減率(為替影響除く)

米州	△1.0%	( △2.1% )
欧州	+12.8%	( +3.7% )
アジア他	+28.2%	( +17.7% )
日本	△12.7%	( △12.7% )
計	+1.7%	( △1.7% )



営業利益



➤ 日本で減収となったが、その他の地域では前年並みに推移

➤ 売上構成の改善により増益

# 3-3-1. マシナリー&ソリューション事業

## 売上・営業利益

< 2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績 >

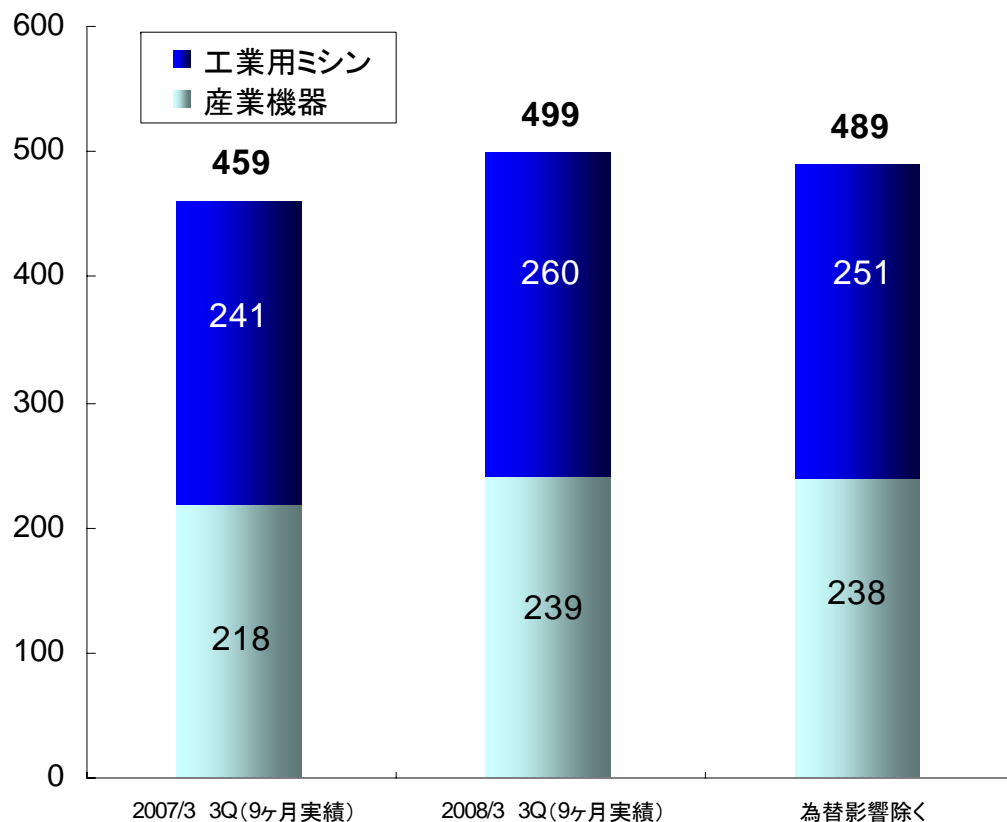
### 連結売上高

増減率(為替影響除く)

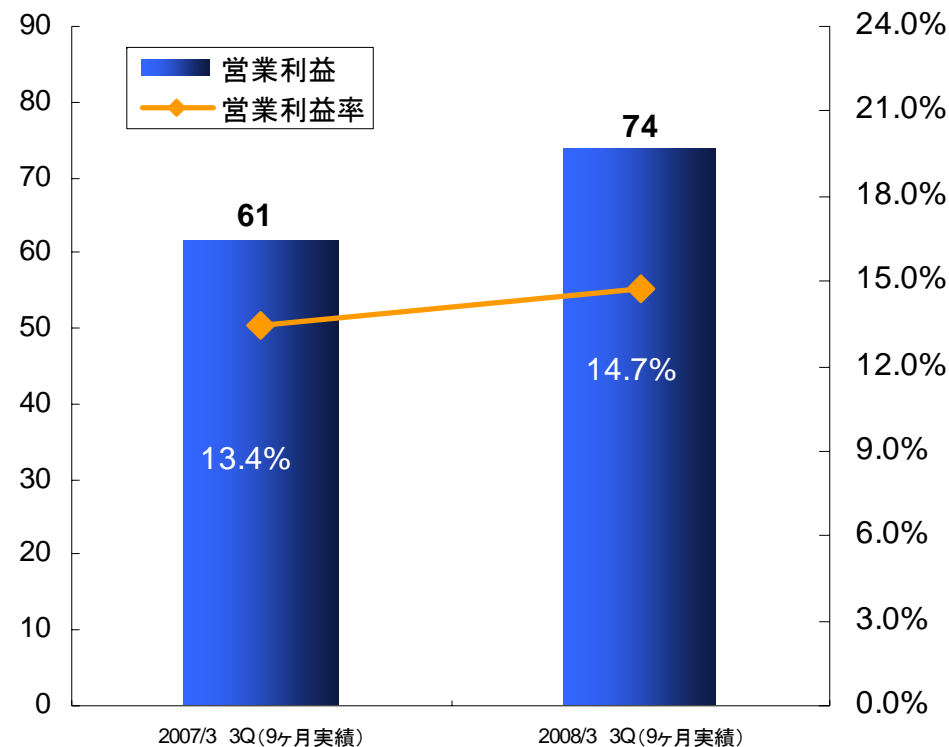
工業用マシン	+7.8%	(+4.1%)
産業機器	+9.9%	(+9.5%)
計	+8.8%	(+6.7%)

### 営業利益

億円



億円



➤ 工業用マシン、産業機器ともに堅調に推移し増収

➤ 増収効果と売上構成の改善に加え、為替のプラス影響もあり増益

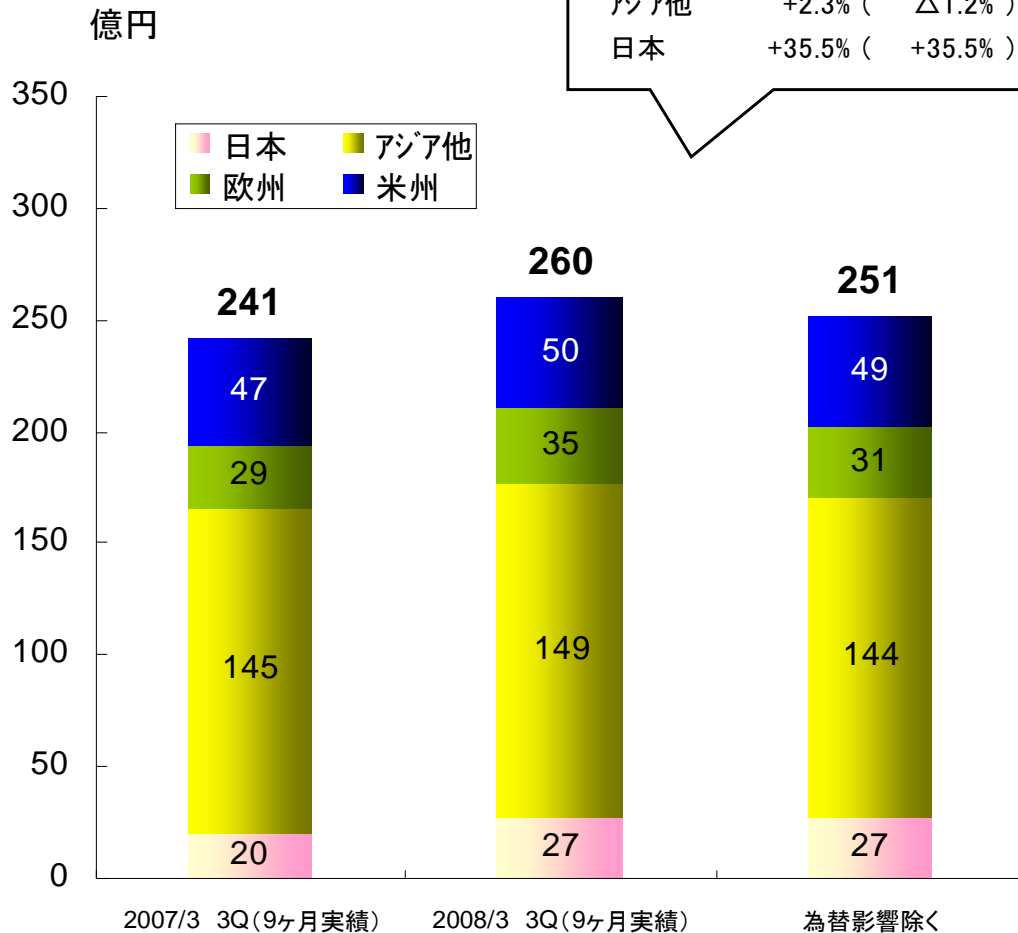
# 3-3-2. マシナリー&ソリューション事業

## 地域別売上高

< 2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績 >

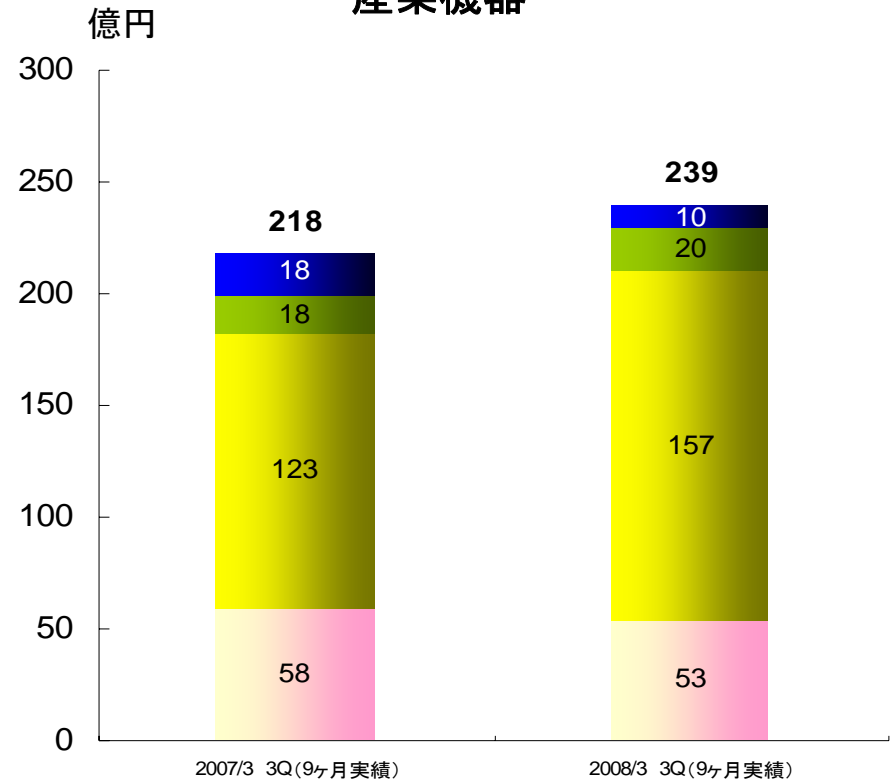
### 工業用マシン

増減率(為替影響除く)		
米州	+5.3%	( +3.7% )
欧州	+20.5%	( +9.4% )
アジア他	+2.3%	( △1.2% )
日本	+35.5%	( +35.5% )



➤ 主にトルコ向けで堅調に推移

### 産業機器

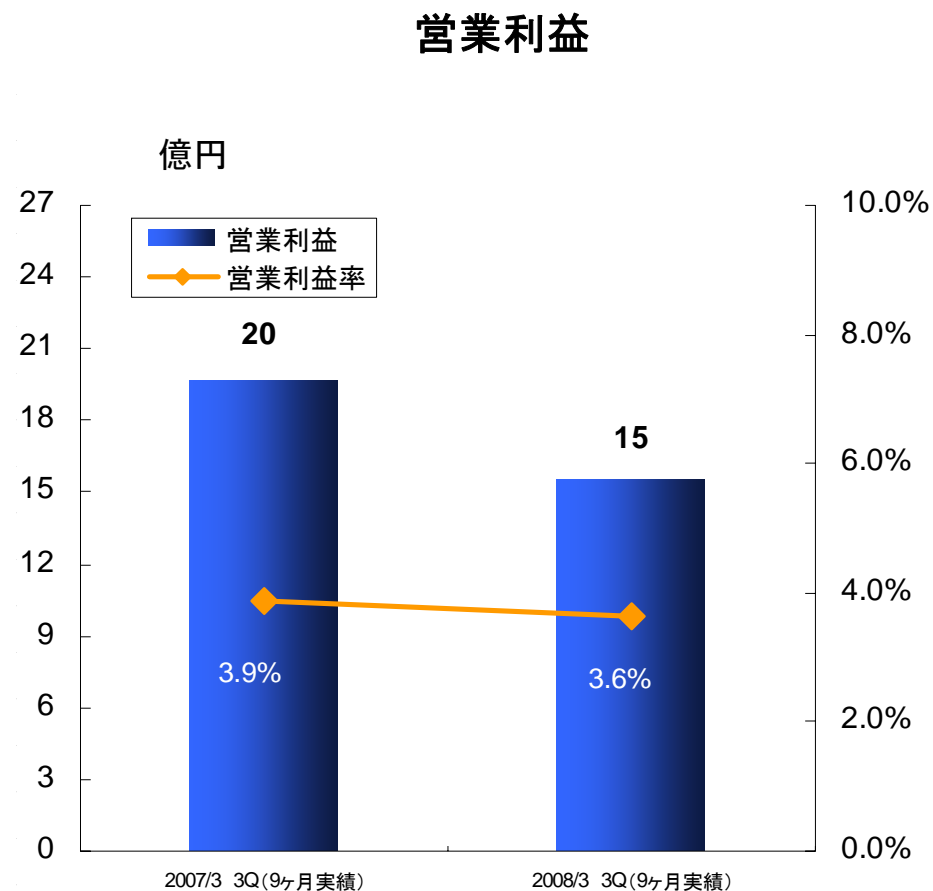
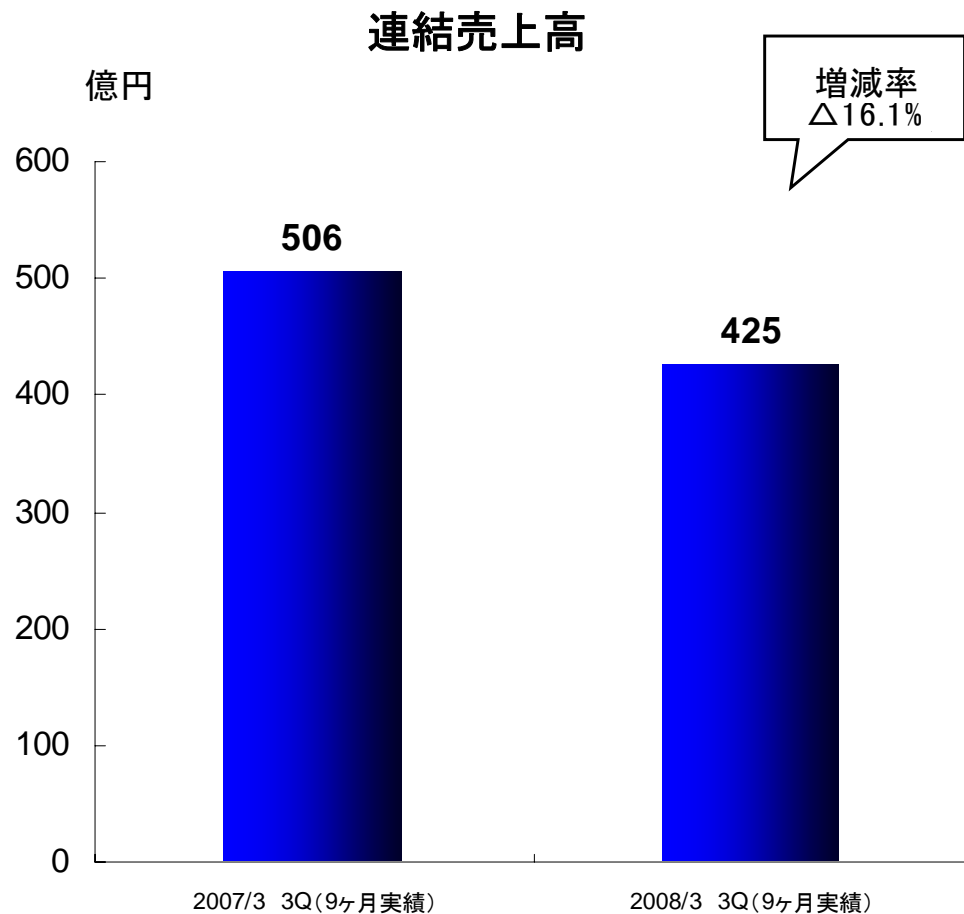


※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

➤ 主に中国向けで好調に推移

# 3-4. その他事業 売上・営業利益

< 2008年3月期第3四半期(9ヶ月)実績 >



➤ 訪問販売事業及びPC等販売子会社の譲渡などにより減収

➤ 事業譲渡などにより減益

※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

## 4-1. 連結業績予想の修正

<2008年3月期 通期予想>

単位: 億円

	2008/3 予想 (A)	2008/3 予想 (11/01発表) (B)	増減額 (C) (A)-(B)	増減率 (C)/(B)	為替影響 を除いた 実質増減率
売上高	5,700	5,850	△ 150	△ 2.6%	△ 2.1%
営業利益	500	520	△ 20	△ 3.8%	
営業利益率	8.8%	8.9%	△ 0.1%	—	
営業外損益	△ 80	△ 90	10	—	
経常利益	420	430	△ 10	△ 2.3%	
特別損益	10	10	0	—	
法人税他	180	190	△ 10	—	
当期純利益	250	250	0	—	

単位: 円

換算レート	USD	115.56	117.17	△ 1.61	△ 1.4%
	EUR	162.26	161.10	1.16	0.7%

※第4四半期想定レート USD 110.00 EUR 160.00

- 売上高は主に米州の通信・プリンティング機器の減少により、前回予想を下回る見込み
- 利益面では、売上高の減少にともない、営業利益と経常利益が前回予想を下回る見込み

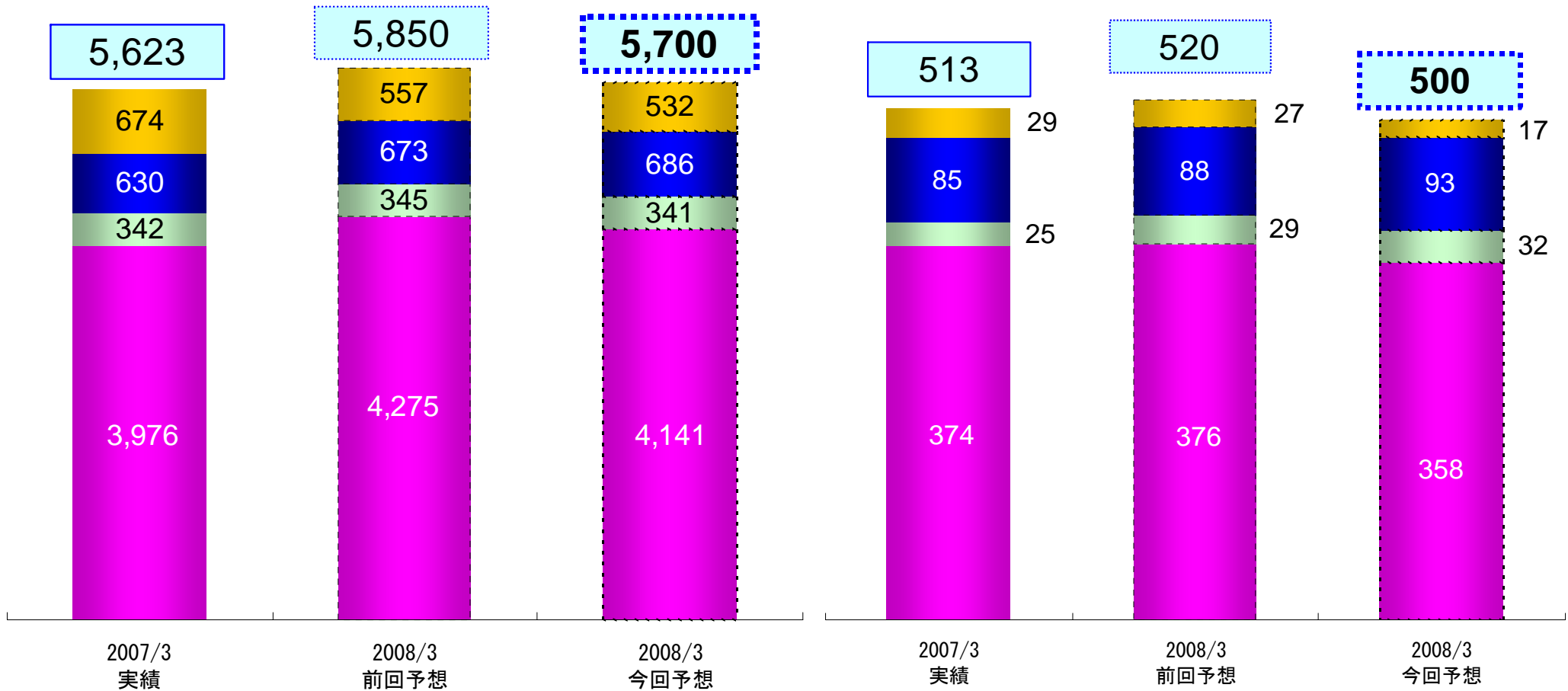
## 4-2. 通期業績予想の修正 セグメント別売上・営業利益

### 売上高

億円

### 営業利益

億円



- プリンティング & ソリューションズ
- マシナリー & ソリューション
- パーソナル & ホーム
- その他

- プリンティング & ソリューションズ: ファクス、複合機、プリンタ、タイプライター、電子文具
- パーソナル & ホーム: 家庭用ミシン
- マシナリー & ソリューション: 工業用ミシン、産業機器
- その他: 通信カラオケ/コンテンツ事業、その他製品・不動産販売等

## 5. 連結業績予想

<2008年3月期 通期予想>

単位：億円

	2008/3 予想 (A)	2007/3 実績 (B)	増減額 (C) (A)-(B)	増減率 (C)/(B)	為替影響 を除いた 実質増減率
売上高	5,700	5,623	77	1.4%	△ 1.1%
営業利益	500	513	△ 13	△ 2.4%	
営業利益率	8.8%	9.1%	△ 0.3%	-	
営業外損益	△ 80	△ 58	△ 22	-	
経常利益	420	455	△ 35	△ 7.7%	
特別損益	10	3	7	-	
法人税他	180	169	11	-	
当期純利益	250	289	△ 39	△ 13.4%	

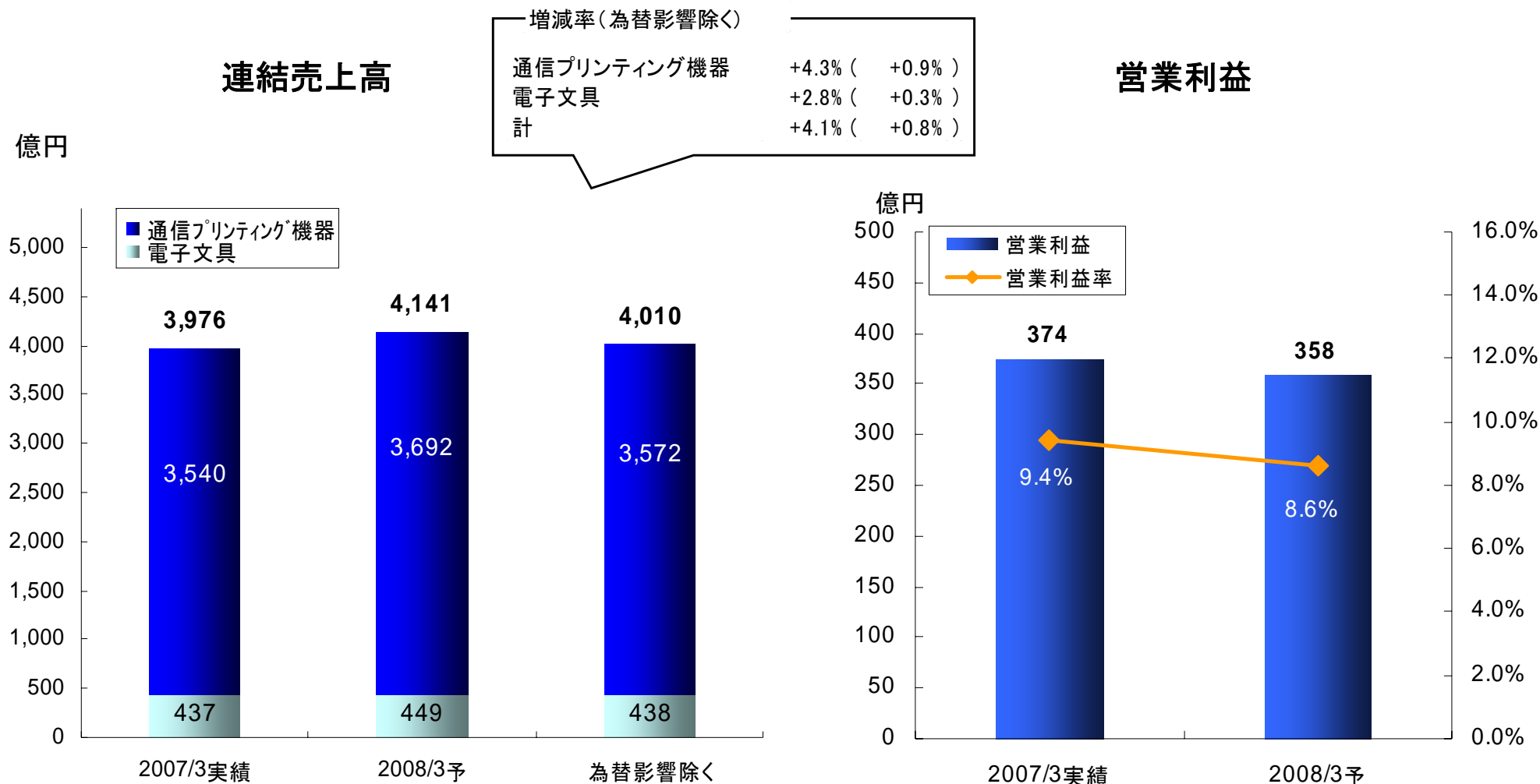
単位：円

換算レート	USD	115.56	117.00	△ 1.44	△ 1.2%
	EUR	162.26	150.33	11.93	7.9%

- 売上高は事業譲渡等による減収要因があるものの、為替のプラス影響もあり増収となる見込み
- 営業利益は、為替のプラス影響があるものの、研究開発費を含む販管費と償却費の増加により減益となる見込み
- 税効果会計の影響による法人税等調整額の増加もあり、当期純利益でも減益を見込む

# 5-1-1. プリンティング&ソリューションズ事業

## 売上・営業利益 <2008年3月期 通期予想>

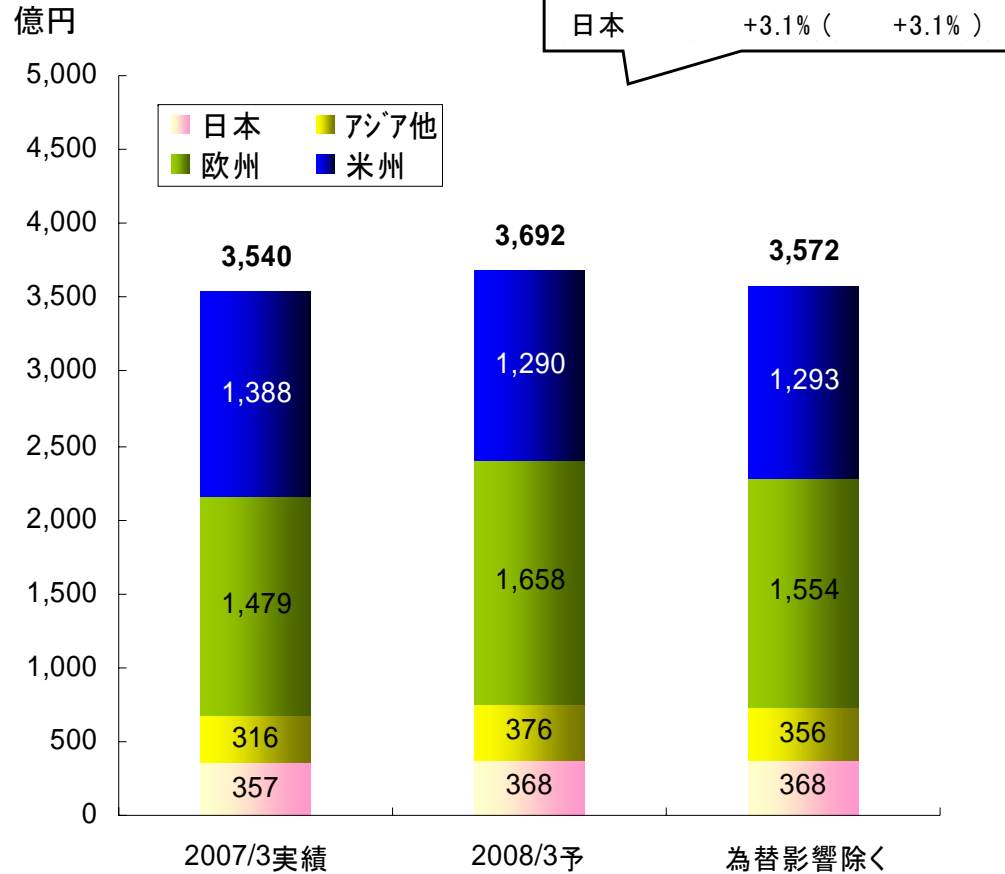


- 通信・プリンティング機器は、OEM向け製品やサーマル事業が減少するものの、インクジェット及びレーザー事業の増加により、前年並みとなる見込み
- 電子文具も前年並みに推移する見込み

- 為替のプラス影響があるものの、研究開発費を含む販管費と償却費の増加により、前年を下回る見込み

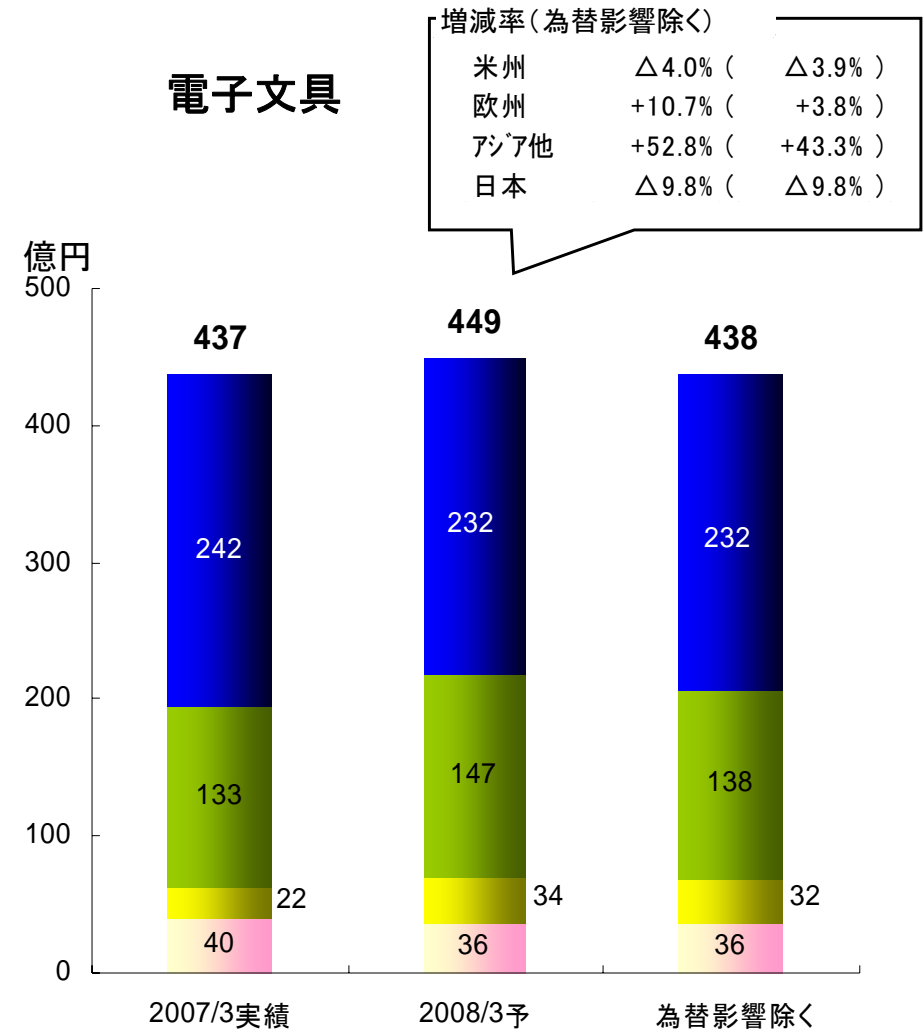
# 5-1-2. プリンティング&ソリューションズ事業 地域別売上高 <2008年3月期 通期予想>

## 通信・プリンティング機器



➤ 米州では減収となるものの、欧州、アジアを中心に堅調に推移し、前年並みとなる見込み

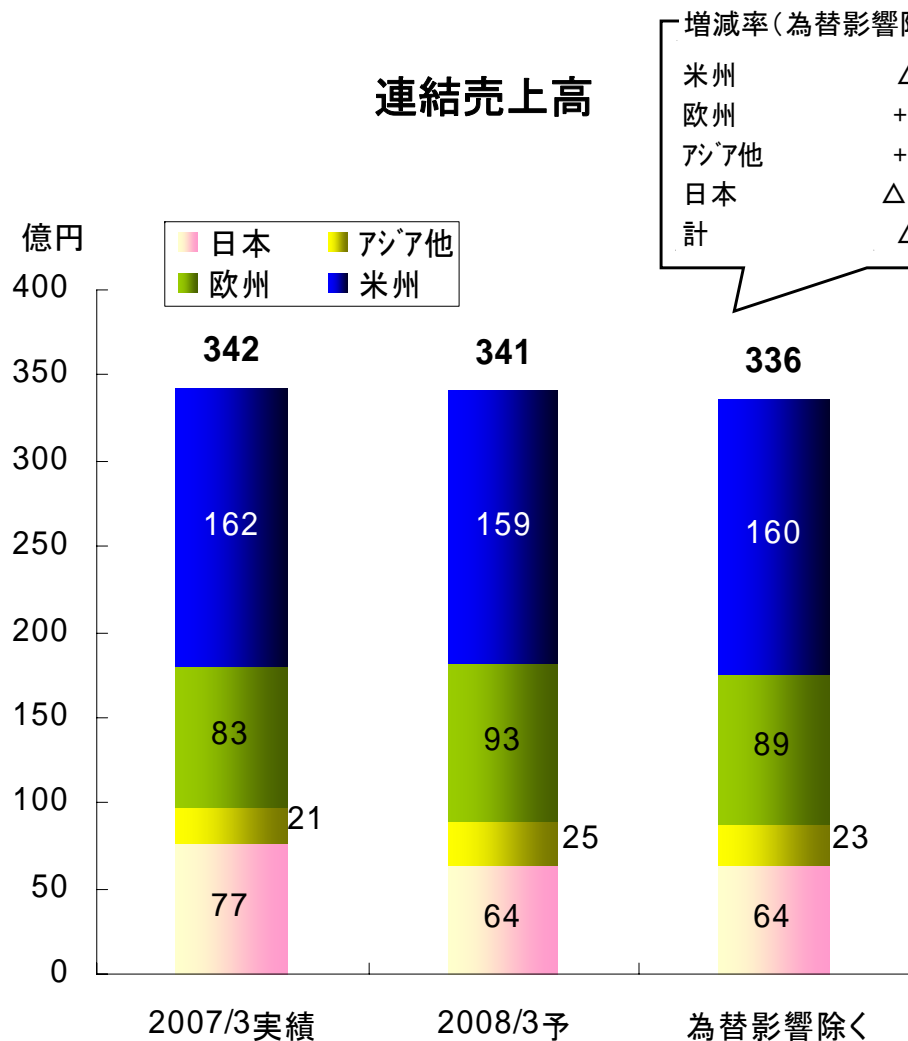
## 電子文具



➤ 欧州、アジアで堅調に推移し、前年並みとなる見込み

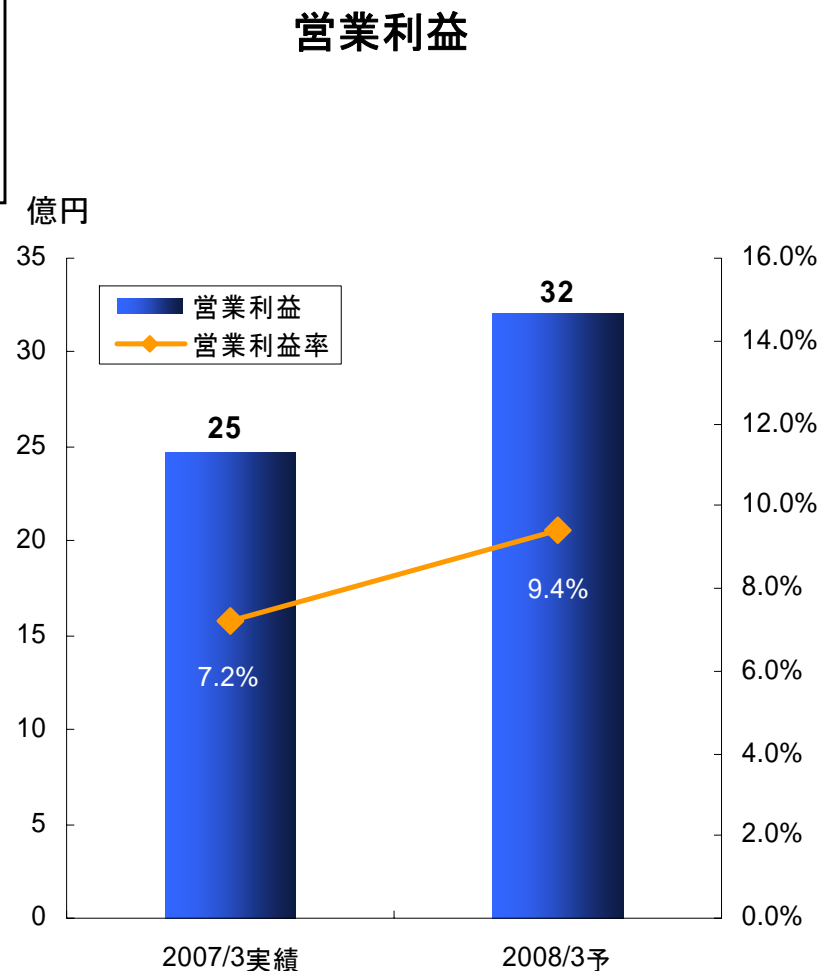
※2007年3月期に日本出荷として「日本」に計上していた部品売上は、商流変更により、2008年3月期より「アジア他」に含めております。

## 地域別売上・営業利益 <2008年3月期 通期予想>



増減率(為替影響除く)

米州	△1.6%	( △1.0% )
欧州	+12.4%	( +7.1% )
アジア他	+20.9%	( +13.3% )
日本	△17.1%	( △17.1% )
計	△0.4%	( △1.8% )

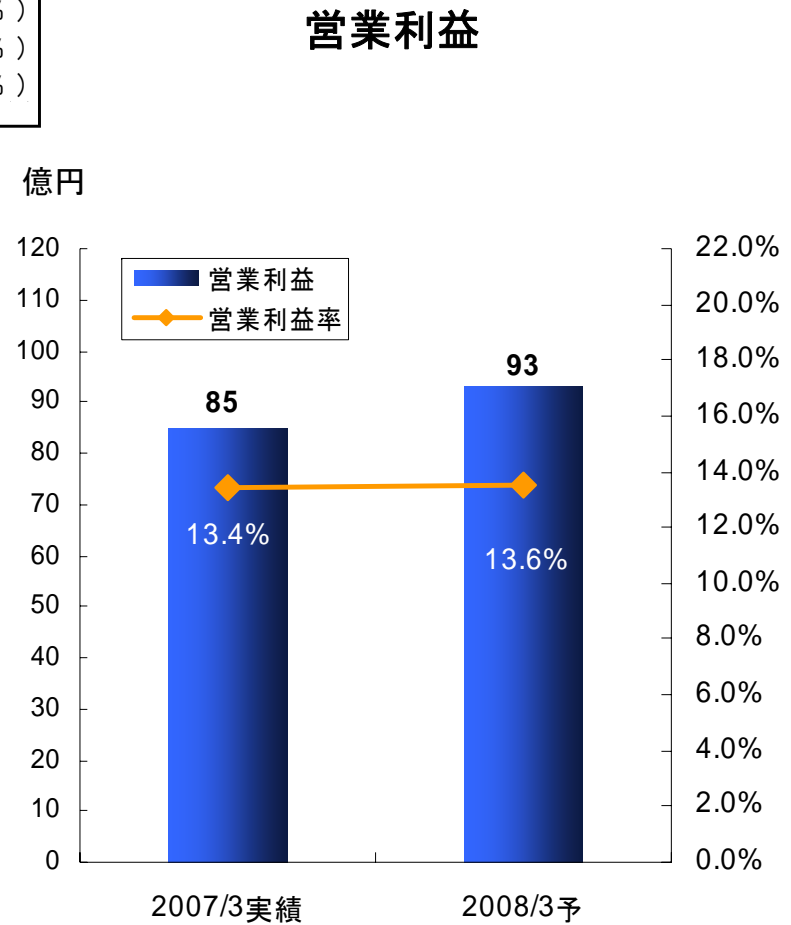
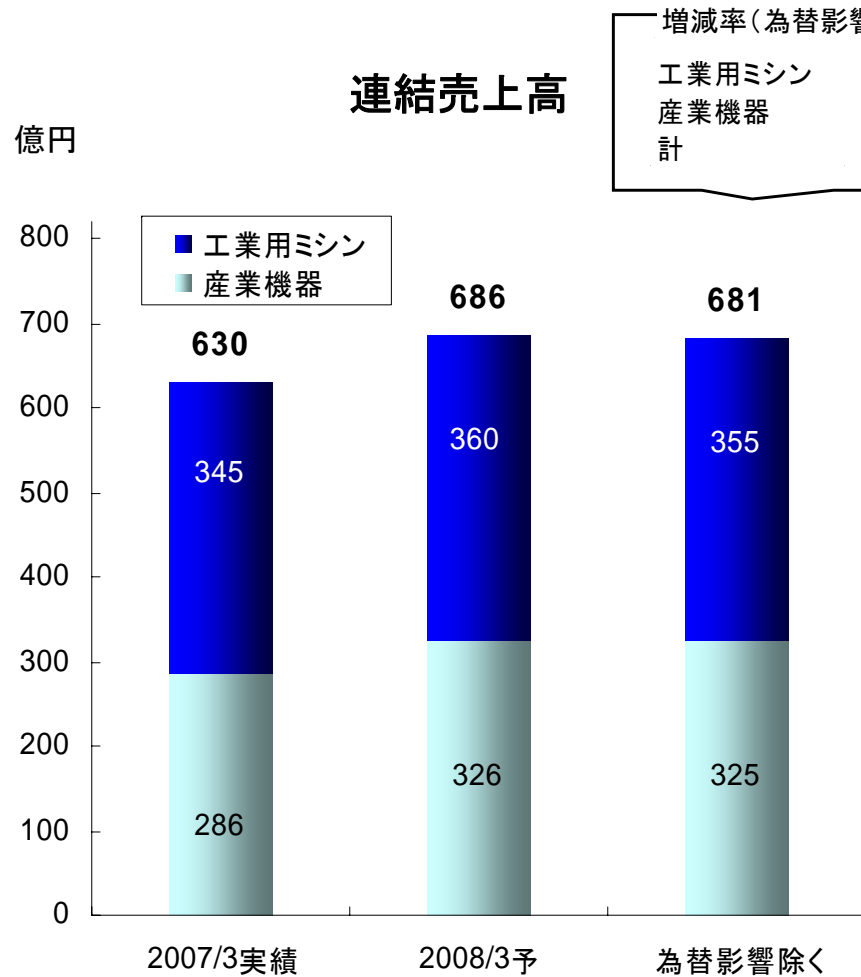


➤ 主に日本で減収となるものの、全体では前年並みとなる見込み

➤ 売上構成の改善により増益の見込み

# 5-3-1. マシナリー&ソリューション事業

## 売上・営業利益 <2008年3月期 通期予想>



➤ 工業用マシン、産業機器ともに増収となる見込み

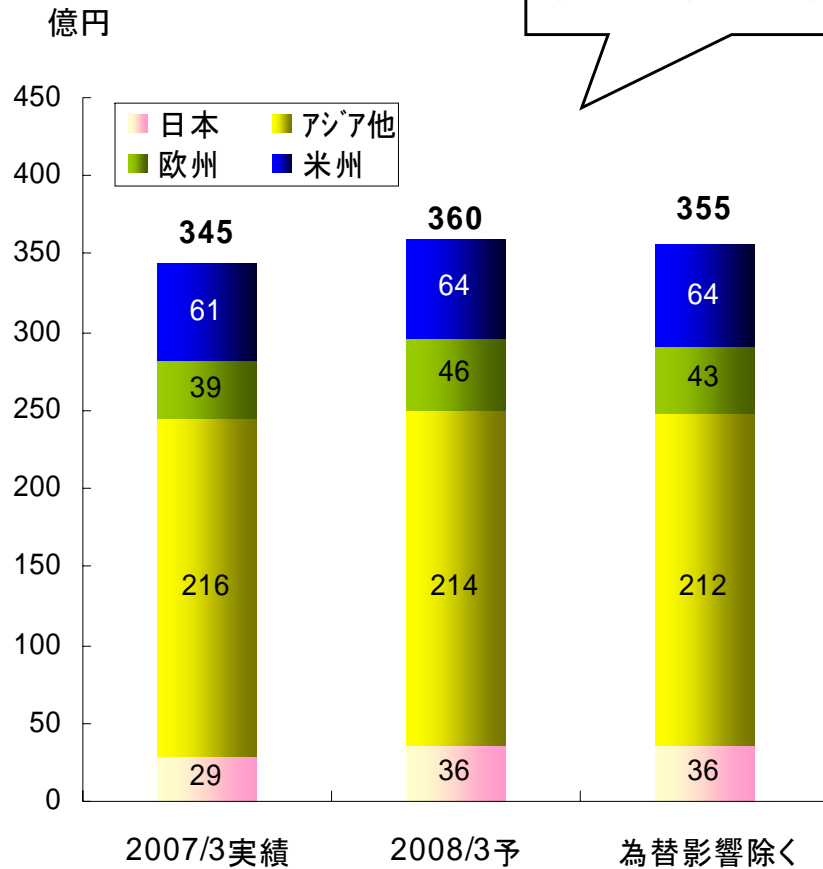
➤ 増収効果などにより増益の見込み

# 5-3-2. マシナリー&ソリューション事業

## 地域別売上高 <2008年3月期 通期予想>

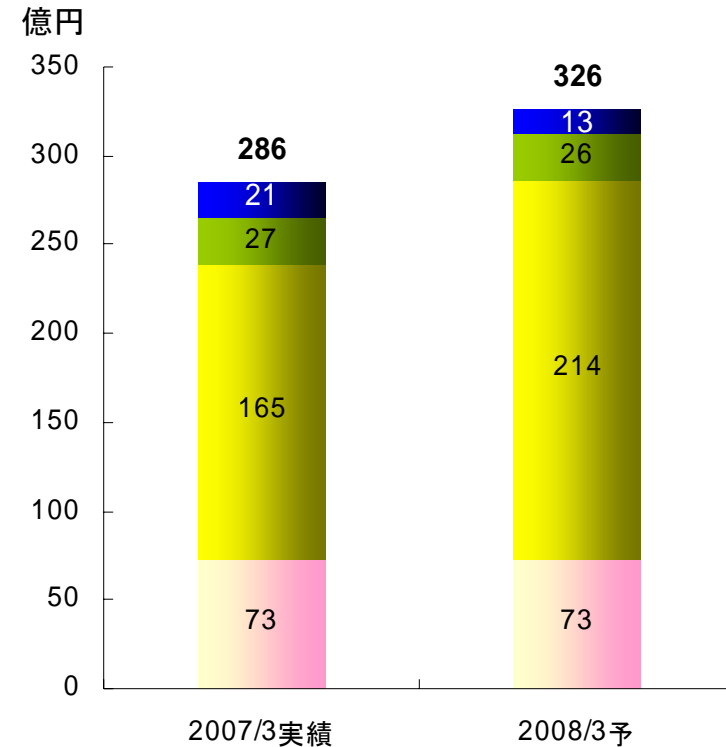
### 工業用マシン

増減率(為替影響除く)		
米州	+4.2%	( +4.9% )
欧州	+18.5%	( +9.8% )
アジア他	△0.8%	( △1.5% )
日本	+25.5%	( +25.5% )



▶ 主にトルコ向けで増収となる見込み

### 産業機器



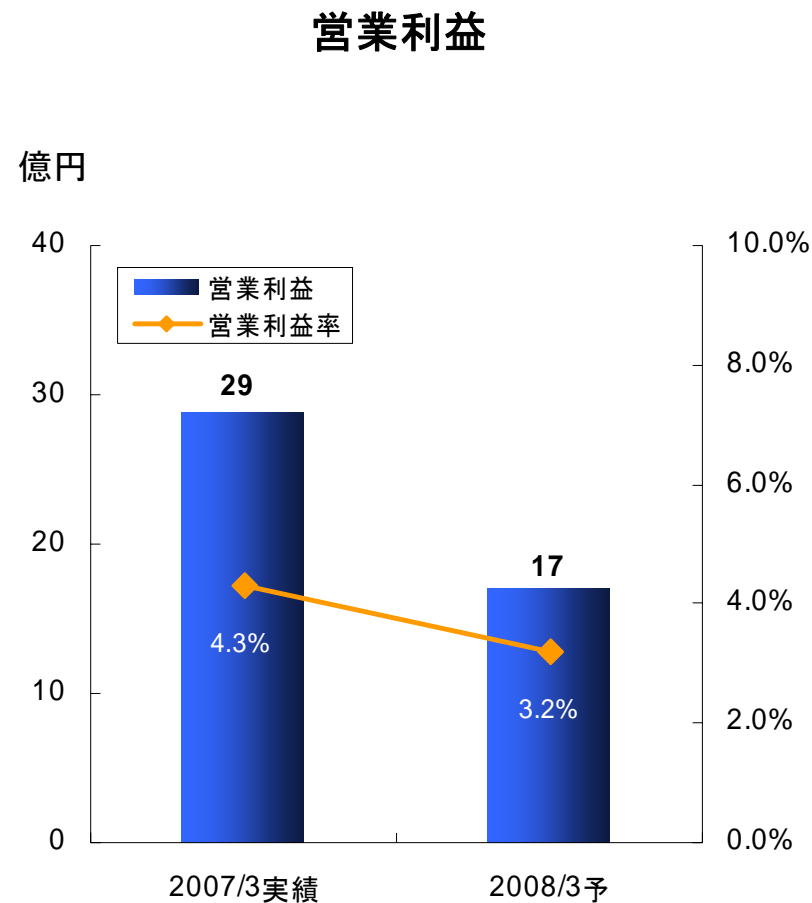
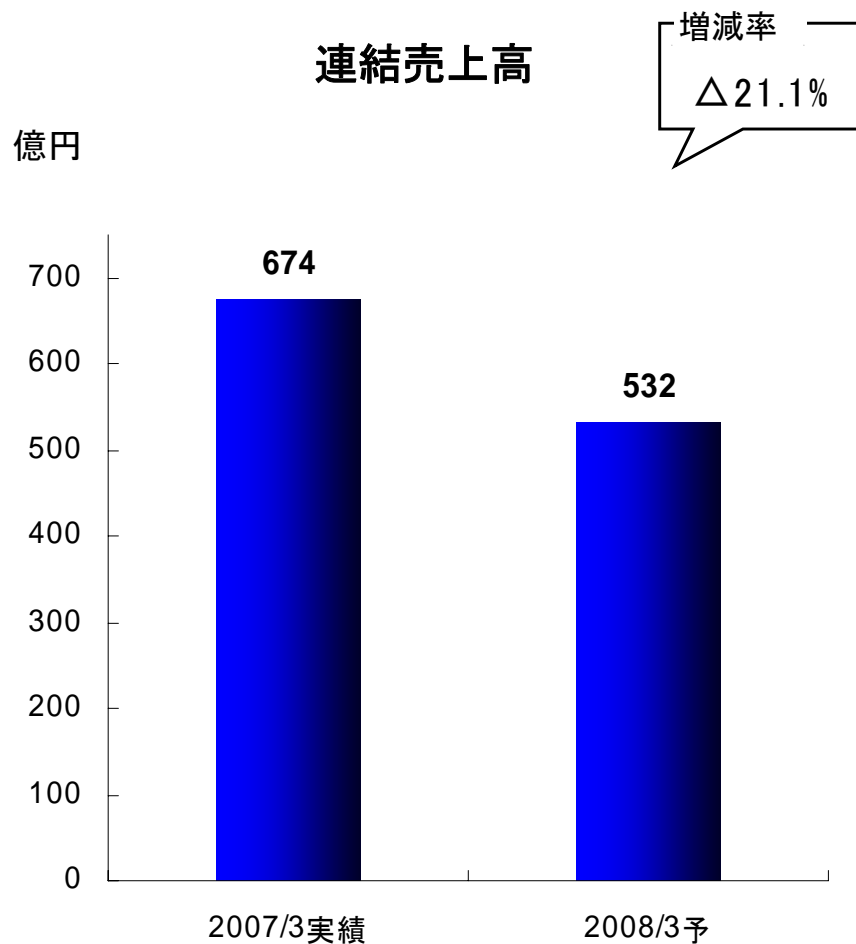
※産業機器については、基本的に日本から直接輸出しており、「所在地売上」が日本となりますので、日本からの仕向先地域別割合で簡便的に売上を按分して算出しております。

▶ 主に中国向けで増収となる見込み

# 5-4. その他事業

## 売上・営業利益

＜2008年3月期 通期予想＞



➤ 訪問販売事業及びPC等販売子会社の譲渡などにより減収となる見込み

➤ 主に事業譲渡の影響及び通信カラオケ・コンテンツ事業での減益を見込む

※その他事業の売上は、日本での売上が大半を占めるため、地域別の記載は省略しております。

*At your side.*  
**brother**